

新型コロナワクチン接種後の遷延する症状に係る 実態の追加・追跡調査について （第二報）

※ 本資料は、2024年11月30日までに得られた本調査結果を報告するための第二報である。

資料内容

1. 今回の実態調査の概要等について
2. 事務的調査票（地域医療連携室宛）の結果について
3. 医学的調査票（医師宛）の結果について
 - 全体の状況（症例数、症例背景等）について
 - 症状について
 - 主な症状について
 - 接種後から症状が出現又は悪化するまでの期間について
 - 症状の持続期間について
 - 検査内容、治療内容、病名、転帰について
4. 今回の実態調査の総括
5. 参考資料

資料内容

1. 今回の実態調査の概要等について

2. 事務的調査票（地域医療連携室宛）の結果について

3. 医学的調査票（医師宛）の結果について

- 全体の状況（症例数、症例背景）について
- 症状について
 - 主な症状について
 - 接種後から症状が出現又は悪化するまでの期間について
 - 症状の持続期間について
- 検査内容、治療内容、病名、転帰について

4. 今回の実態調査の総括

5. 参考資料

新型コロナワクチン接種後の遷延する症状に係る実態の追加・追跡調査（概要）

特例臨時接種終了・定期接種化を見据えた国産新型コロナワクチンを含むコホート調査（分担研究班）

背景

新型コロナワクチンの接種により新型コロナウイルスによる重症例は減ったものの、世間ではワクチン接種後の遷延する症状があるのではないかという意見が散見されるが、その実態は不明である。そのため、新型コロナワクチン接種後の副反応を疑う症状について、遷延する症状も含め、実態の把握を行うことを目的に評価を行うこととした。

目的

ワクチンとの因果関係の有無にかかわらず、ワクチン接種後の症状を訴え専門的な医療機関を受診した者の実態を収集、把握し、得られた知見について必要な情報提供等を行うことを目的とする。

調査方法

【調査の方針】

本調査は、受診実態の把握を目的とした記述的な評価（※）を行うこととし、ワクチン接種後の症状を呈した患者が受診した専門的な医療機関に対して調査票を送付し、症例に関する情報を収集・分析することとした。また、令和5年度の調査（「新型コロナワクチン接種後の遷延する症状に関する実態調査」）及び本調査において報告された症状のうち、転帰が不明である症例については、その後の経過を収集することとした。

※ワクチンとの因果関係を問わず行う調査。

【調査対象】

全国の都道府県において、自治体やかかりつけ医等の紹介によりワクチン接種後に副反応を疑う症状を専門的見地から診療する約360の専門的な医療機関が整備されている。このうち「本調査への協力が可能」との回答が得られた136の医療機関を調査対象とした。

【調査方法】

以下の2種類の調査票を作成し、調査を行った。調査対象者は、令和4年6月1日から令和6年5月31日までに受診した者とした。

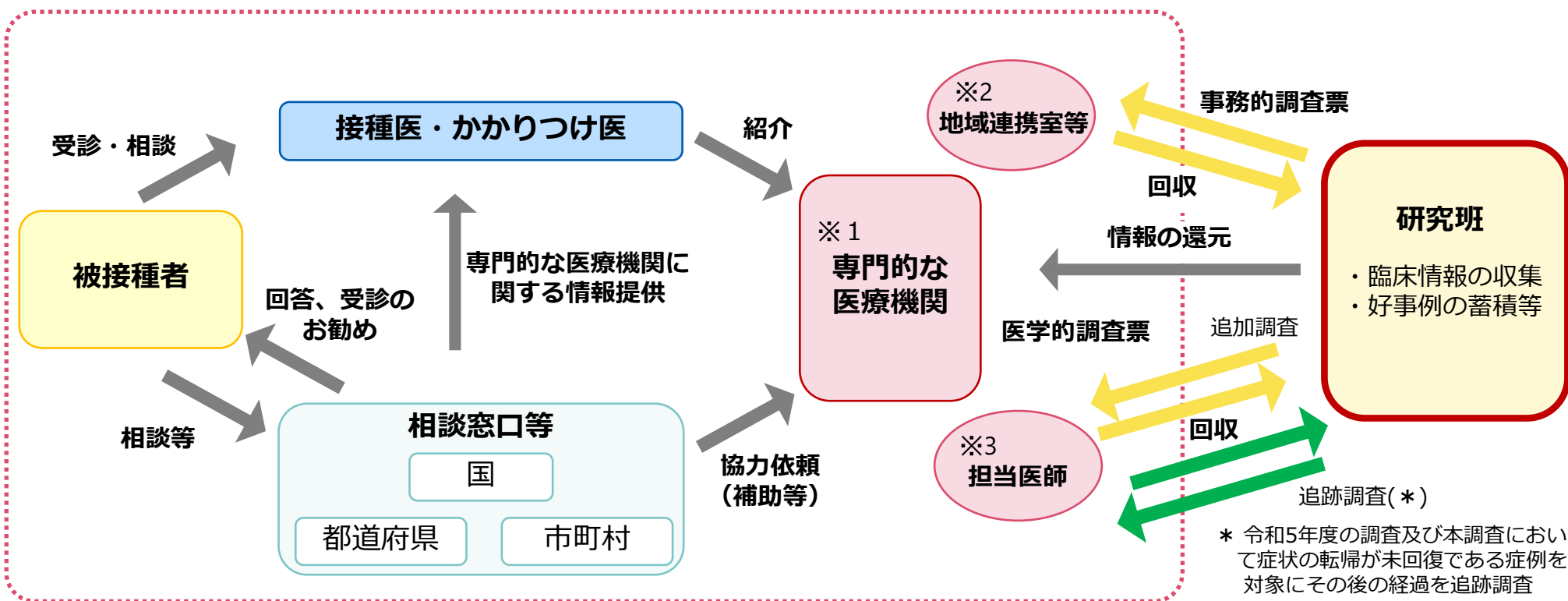
- ① 事務的調査票：性別・年齢・受診した診療科等の受診状況の全体像を把握することを目的に、地域連携室宛に送付。
- ② 医学的調査票：症状や診断や治療の結果明らかとなった病名等医学的な内容を把握することを目的に、医師宛に送付。
- ③ 令和6年8月30日より調査票を送付し、令和6年11月30日までに回答があった報告を評価対象とした。
- ④ ③の回答に対して疑義照会を行い、回答期限内（令和7年1月31日まで）に回答があった報告を報告対象とした。
- ⑤ 令和5年度の調査及び本調査で転帰が未回復と報告された症例のその後の経過を調査し、回答期限内（※）に回答があった報告を報告対象とした。

※回答期限：令和5年度の調査対象者には令和6年11月30日、令和6年度の調査対象者には令和7年2月28日。

【主な調査項目】

事務的調査票（地域連携室宛）	医学的調査票（医師宛）
発症日、当該症状に係る初診日、当該症状に係る初診日以降の診療科、当該症状に係る初診日以前の診療科、直近の受診状況 等	受診のきっかけとなった症状、当該症状の発現日、ワクチン接種の状況、基礎疾患、当該症状にかかる病名、検査、治療内容、転帰、症状の持続期間、日常生活・就労・就学への影響、経過の概要 等

新型コロナワクチン接種後の遷延する症状に係る実態の追加・追跡調査のイメージ図

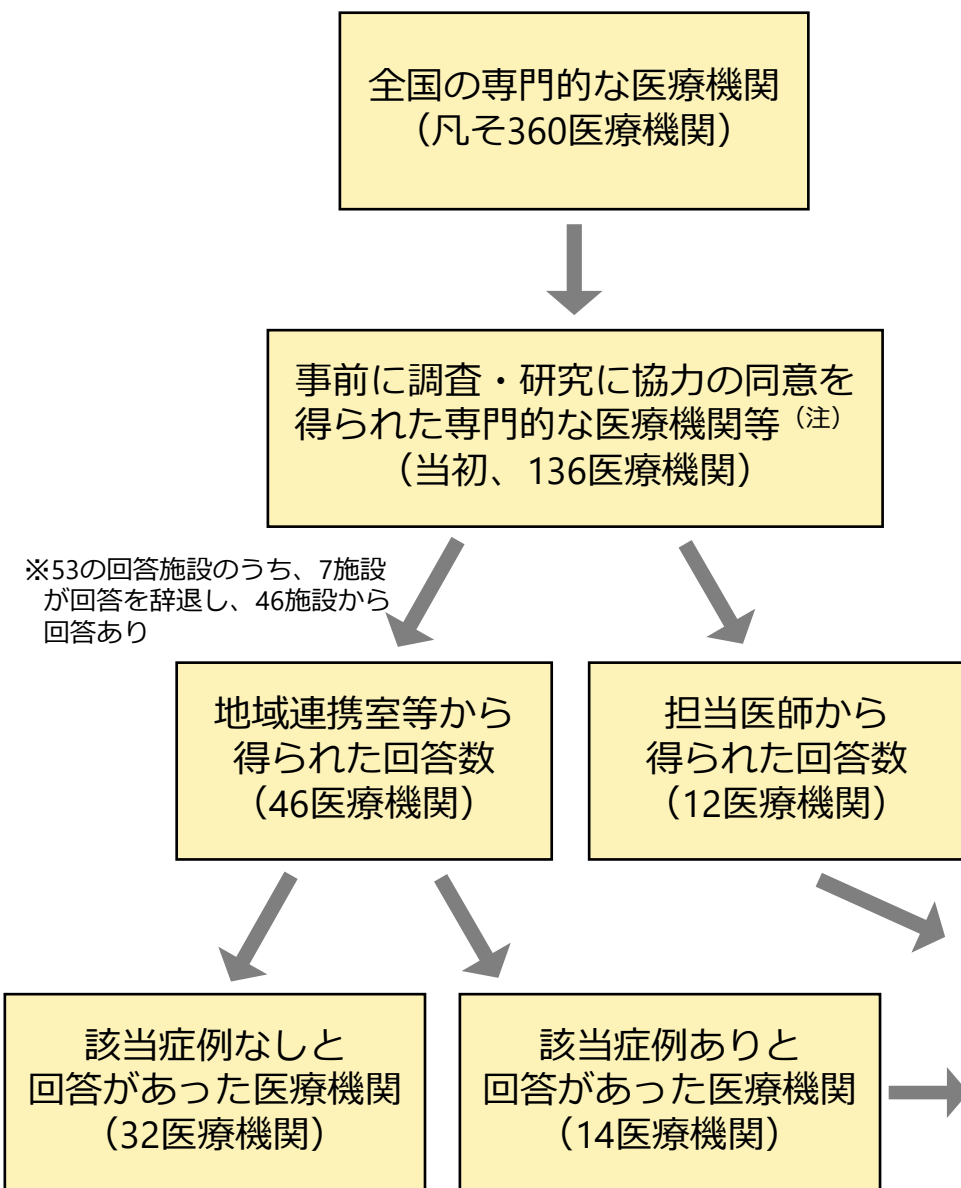


※1 全国の都道府県において、自治体やかかりつけ医等の紹介により、新型コロナワクチン接種後に副反応を疑う症状を専門的見地から診療する約360の医療機関を整備。この専門的医療機関のうち、事前に調査への協力が可能との回答が得られた136の医療機関を調査対象。被接種者が専門的な医療機関を直接受診する可能性もある。

※2 専門的な医療機関の受診状況の全体像を把握するために、事務的調査票を地域連携室等宛に送付。

※3 医学的な内容を把握するために、医学的調査票を担当医師宛に送付（追加調査及び追跡調査）。

新型コロナワクチン接種後の遷延する症状に係る実態の追加・追跡調査結果の概要



	事前に調査・研究に協力の同意を得られた医療機関数	地域医療連携室から回答が得られた医療機関数*	担当医師から回答が得られた医療機関数
北海道・東北地方	33	1+8	0
関東地方	13	2+2	2
中部地方	17	4+2	3
近畿地方	24	3+7	3
中国・四国地方	37	2+9	2
九州地方 沖縄	12	2+4	2

* 地域医療連携室から回答が得られた医療機関数は、前者が該当症例ありの医療機関数、後者が該当症例なしの医療機関数

(注) 一部に当初、調査・研究に協力の同意を得られていなかったが、研究期間中に同意が得られ、協力のあった医療機関を含む。

新型コロナウイルスワクチン接種後の遷延する症状に係る実態・追加調査及び追跡調査 (令和5年度調査・今回の調査)

【実態調査/追加調査】

実施時期		令和5年度調査（2023年）	今回の調査（2024年）
全国の専門的な医療機関		凡そ470施設	凡そ360施設
事前に協力の同意を得た医療機関		193施設	136施設
	該当者なし	40施設	32施設
	参加辞退	12施設	7施設
地域連携室（症例数）		29施設（268例）	14施設（179例）
担当医師（症例数）		27施設（212例）	12施設（144例）

【追跡調査】

実施時期	2023年度の追跡調査 （2024年8月～11月）	今回の追跡調査 （2024年2月）
該当症例数	8施設（18例）	9施設（47例）
回答が得られた症例数	6施設（16例）	6施設（31例）

令和6年度 追加調査の集計結果の概要

【地域連携室】

	第一報	第二報
回答期間	2024年8月30日～10月10日	2024年8月30日～11月30日
回答施設数(回答有効施設数)	8 (7)	14 (14)
回答症例数(有効回答症例数)	105 (70)	183 (179)

【医師】

	第一報	第二報
回答期間	2024年8月30日～10月10日	2024年8月30日～11月30日
回答施設数(回答有効施設数)	8 (2)	14 (12)
回答症例数(有効回答症例数)	106 (10)	183 (144)

資料内容

1. 今回の実態調査の概要等について

2. 事務的調査票（地域医療連携室宛）の結果について

3. 医学的調査票（医師宛）の結果について

- 全体の状況（症例数、症例背景）について
- 症状について
 - 主な症状について
 - 接種後から症状が出現又は悪化するまでの期間について
 - 症状の持続期間について
- 検査内容、治療内容、病名、転帰について

4. 今回の実態調査の総括

5. 参考資料

地域連携室宛に送付した事務的調査票の回答の全体の状況

(地域連携室宛調査)

<回答依頼施設数、回答施設数、症例数>

回答依頼施設数	回答施設数	該当症例あり施設		該当症例なし施設数	辞退施設数
		回答施設数	回答症例数		
136施設	53施設	14施設	179症例	32施設	7施設

<年齢、性別内訳>

※小数点以下第2位四捨五入

性別	男性	82	45.8%	女性	97	54.2%	合計	179
	0～9歳	0	0.0%	0～9歳	0	0.0%	合計	0
	10～19歳	3	1.7%	10～19歳	8	4.5%	合計	11
	20～29歳	10	5.6%	20～29歳	2	1.1%	合計	12
	30～39歳	8	4.5%	30～39歳	5	2.8%	合計	13
	40～49歳	15	8.3%	40～49歳	17	9.5%	合計	32
	50～59歳	8	4.5%	50～59歳	16	8.9%	合計	24
	60～69歳	10	5.6%	60～69歳	13	7.3%	合計	23
	70～79歳	16	8.9%	70～79歳	21	11.7%	合計	37
	80～89歳	8	4.5%	80～89歳	12	6.7%	合計	20
	90～99歳	4	2.2%	90～99歳	3	1.7%	合計	7

※事務的調査にあたっては、当該施設の「新型コロナウイルスワクチン接種後の副反応を疑う患者の紹介に対応する窓口」に紹介があり、令和4年（2022年）6月1日から令和6年（2024年）5月31日までに受診した全患者をリストとし、それぞれの患者さんについて事務的な回答を依頼しているものであり、医学的な回答を求めている。

それぞれの患者において最も受診回数が多い診療科

(地域連携室宛調査)

総合内科	64
総合診療科	31
脳神経内科	19
整形外科	15
呼吸器内科	14
総合診療科、総合内科	6
救急科	6
皮膚科	5
麻酔科	3
総合内科・感染症内科	3
小児科	3

外科	1
形成外科	1
血液内科	1
呼吸器外科	1
循環器内科	1
総合診療内科	1
なし	4
合計	179

(地域連携室宛調査)

	2021年	2022年	2023年
1月	0人	2人	3人
2月	0人	4人	2人
3月	0人	10人	2人
4月	0人	5人	0人
5月	0人	9人	5人
6月	0人	9人	6人
7月	1人	11人	1人
8月	3人	5人	0人
9月	4人	9人	0人
10月	5人	6人	3人
11月	2人	13人	1人
12月	0人	15人	1人
不明	42人		

	2022年	2023年	2024年
1月	対象期間外	10人	1人
2月		7人	2人
3月		8人	1人
4月		3人	1人
5月		13人	0人
6月	15人	15人	対象期間外
7月	18人	1人	
8月	8人	4人	
9月	15人	2人	
10月	13人	4人	
11月	18人	1人	
12月	18人	1人	

発症日からワクチン接種後の症状について当該医療機関を 初回受診するまでの期間

(地域連携室宛調査)

日数	人数
0	10
1	7
2	6
3	1
4	2
5	1
6	2
7	1
8	3
9	2
10	4
11	0
12	0
13	2
14	0
15	0
16	1
17	1
18	2
19	0
20	0
21	1
22	0
23	2
24	1
25	1
26	0
27	1

日数	人数
28	1
29	1
30	0
31	1
32	1
33	1
35	1
37	2
38	1
40	1
44	1
47	1
50	1
56	2
58	2
63	1
64	1
65	2
66	1
67	1
70	1
72	1
74	1
75	1
80	1
82	1
94	1
95	1

日数	人数
96	1
99	1
101	2
102	1
104	1
108	1
110	1
115	1
121	1
128	1
133	1
136	1
138	1
142	1
149	1
154	1
159	1
160	1
162	1
179	1
181	1
187	1
190	1
213	1
216	1
226	1
228	1
229	1

日数	人数
233	1
241	1
244	2
254	1
258	1
272	1
301	1
314	1
319	1
329	1
332	1
339	1
347	1
358	1
398	1
408	1
419	1
444	2
467	1
477	1
508	1
509	1
583	1
724	1

日数	人数
0～7日	30
8～30日	23
31～60日	15
61～90日	12
91～365日	46
366日以上	11
不明	42
合計	179

※発症日が不明確である場合は「不明」としている

地域連携室からの調査報告のまとめ

(地域連携室宛調査)

- 前回評価の70例から109例の評価が追加された。
- 女性からの報告数が引き続き男性よりも多く認められた。
- 今回の調査では、前回調査よりも高齢者層での報告割合が増加したが、年代別の接種者数を考慮する必要がある。
- 主な受診診療科は総合内科および総合診療科が多かった。
- 受診患者数は、2022年から2024年にかけて減少傾向にあった。
- 発症から初診日までの日数が評価できる症例において、発症日から1か月以内に初回受診した割合は、令和5年度の調査時と比較して低下傾向を示した（0～7日で43.4%→21.9%、8～30日で30.6%→16.8%）。

※本調査では、診断とワクチン接種との因果関係は評価できない点に留意を要する。

資料内容

1. 今回の実態調査の概要等について
2. 事務的調査票（地域医療連携室宛）の結果について
3. 医学的調査票（医師宛）の結果について
 - 全体の状況（症例数、症例背景）について
 - 症状について
 - 主な症状について
 - 接種後から症状が出現又は悪化するまでの期間について
 - 症状の持続期間について
 - 検査内容、治療内容、病名、転帰について
4. 今回の実態調査の総括
5. 参考資料

資料内容

1. 今回の実態調査の概要等について
2. 事務的調査票（地域医療連携室宛）の結果について
3. 医学的調査票（医師宛）の結果について
 - 全体の状況（症例数、症例背景）について
 - 症状について
 - 主な症状について
 - 接種後から症状が出現又は悪化するまでの期間について
 - 症状の持続期間について
 - 検査内容、治療内容、病名、転帰について
4. 今回の実態調査の総括
5. 参考資料

医師宛に送付した医学的調査票の回答の全体状況

(医師宛調査)

＜回答依頼施設数、回答施設数、回答症例数＞

依頼施設数	施設数 (該当症例あり施設数)	症例数
136	53(12)	144

＜年齢、性別内訳＞

※小数点以下第2位四捨五入

年齢	男性		女性		合計
	60	41.7%	84	58.3%	
0～9歳	0	0.0%	0	0.0%	0
10～19歳	3	2.1%	5	3.5%	8
20～29歳	4	2.8%	1	0.7%	5
30～39歳	8	5.5%	4	2.8%	12
40～49歳	11	7.6%	15	10.4%	26
50～59歳	7	4.9%	14	9.7%	21
60～69歳	7	4.9%	11	7.6%	18
70～79歳	11	7.6%	20	13.9%	31
80～89歳	7	4.9%	12	8.3%	19
90～99歳	2	1.4%	2	1.4%	4

受診患者のワクチン接種前の基礎疾患と日常生活自立度

(医師宛調査)

＜基礎疾患＞

基礎疾患の有無	人数	割合
あり	68	47.2%
なし	32	22.2%
不明	44	30.6%
回答なし	0	0.0%
合計	144	100%

※小数点以下第2位四捨五入

＜日常生活＞

自立度	人数	割合
自立	141	97.9%
一部介助が必要	2	1.4%
介助	1	0.7%
回答なし	0	0.0%
合計	144	100.0%

※小数点以下第2位四捨五入

ワクチン接種後の症状に係る受診状況

＜入院の有無＞

(医師宛調査)

入院の有無	人数	割合
あり	12	8.3%
なし	116	80.6%
未回答	16	11.1%
合計	144	100.0%

※小数点以下第2位四捨五入

＜前医の受診状況＞

※小数点以下第2位四捨五入

受診状況		人数	割合
他の医療機関の受診はなく、 当該医療機関を初診医療機関として受診		12	8.3%
他の医療機関受診後に 当該医療機関を受診	1施設	103	71.5%
	2施設	15	10.4%
	3施設	5	3.5%
	4施設以上	7	4.9%
	不明	1	0.7%
不明		1	0.7%
合計		144	100.0%

ワクチン接種後の症状に係る当該医療機関の初診日

(医師宛調査)

受診月	2022年	2023年	2024年
1月	対象期間外	9人	1人
2月		7人	1人
3月		5人	1人
4月		3人	1人
5月		12人	0人
6月	14人	11人	対象期間外
7月	15人	1人	
8月	5人	1人	
9月	13人	1人	
10月	11人	4人	
11月	14人	1人	
12月	13人	0人	
合計	85人	55人	4人

今回の症状に影響を及ぼした可能性のあるワクチンの接種時期・接種回数・種類

(医師宛調査)

< 接種時期 >

接種月	2021年	2022年	2023年
1月	0人	2人	2人
2月	0人	4人	3人
3月	0人	11人	1人
4月	0人	5人	0人
5月	0人	7人	8人
6月	0人	6人	4人
7月	1人	9人	0人
8月	4人	6人	0人
9月	4人	10人	1人
10月	1人	5人	2人
11月	2人	13人	1人
12月	0人	12人	0人
不明	20人		
合計	144人		

< 接種回数 > ※小数点以下第2位四捨五入

接種回数	人数	割合
1回	6	4.2%
2回	17	11.8%
3回	40	27.8%
4回	44	30.6%
5回	20	13.9%
6回	8	5.5%
7回	1	0.7%
不明	8	5.5%
合計	144	100.0%

< ワクチンの種類 > ※小数点以下第2位四捨五入

ワクチン種類	人数	割合
ファイザー（コミナティ筋注）	73	50.7%
ファイザー(5-11歳用)（コミナティ筋注）	1	0.7%
武田/モデルナ（スパイクバックス筋注）	23	16.0%
不明	47	32.6%
合計	144	100.0%

資料内容

1. 今回の実態調査の概要等について
2. 事務的調査票（地域医療連携室宛）の結果について
3. 医学的調査票（医師宛）の結果について
 - 全体の状況（症例数、症例背景）について
 - 症状について
 - 主な症状について
 - 接種後から症状が出現又は悪化するまでの期間について
 - 症状の持続期間について
 - 検査内容、治療内容、病名、転帰について
4. 今回の実態調査の総括
5. 参考資料

当該医療機関の受診のきっかけとなった症状のうち日常生活を送る上で最も支障を来している主な症状①（医師宛調査）

（複数回答あり、回答のあったすべての症状を集計）

症状	人数
倦怠感	28
関節痛	18
発熱（37度以上）	16
頭痛	12
息切れ	7
疼痛（左肩）	7
筋肉痛	6
歩行障害	6
疼痛（左上腕）	6
しびれ	6
疼痛（左腕）	4
疼痛（左肩関節）	3
咳嗽	3
嘔気・嘔吐	3
めまい	3

症状	人数
ふらつき	3
左肩関節可動域制限	3
疼痛（右腕）	2
胸痛	2
動悸	2
下痢	2
じんましん/蕁麻疹	2
四肢しびれ	2
食欲低下	2
疼痛（ひだり頸部・上肢）	1
疼痛（右季肋部、両肩、両側大腿外側、後頸部）	1
疼痛（左首肩・膝）	1
疼痛（左肩甲骨背部から左上腕外側部）	1
疼痛（左肩・上腕）	1

症状	人数
疼痛（背部）	1
疼痛（腕、胸、頸）	1
疼痛（右上腕、右肩）	1
疼痛（右肩～上腕）	1
疼痛（左第3、4、5指の腫脹・疼痛）	1
疼痛（左半身）	1
疼痛（頭、背部）	1
疼痛（腰・両膝）	1
喀痰	1
記憶障害	1
集中力低下	1
脱毛	1
嗅覚障害	1
味覚障害	1

当該医療機関の受診のきっかけとなった症状のうち日常生活を送る上で最も支障を来している主な症状② (医師宛調査)

(複数回答あり、回答のあったすべての症状を集計)

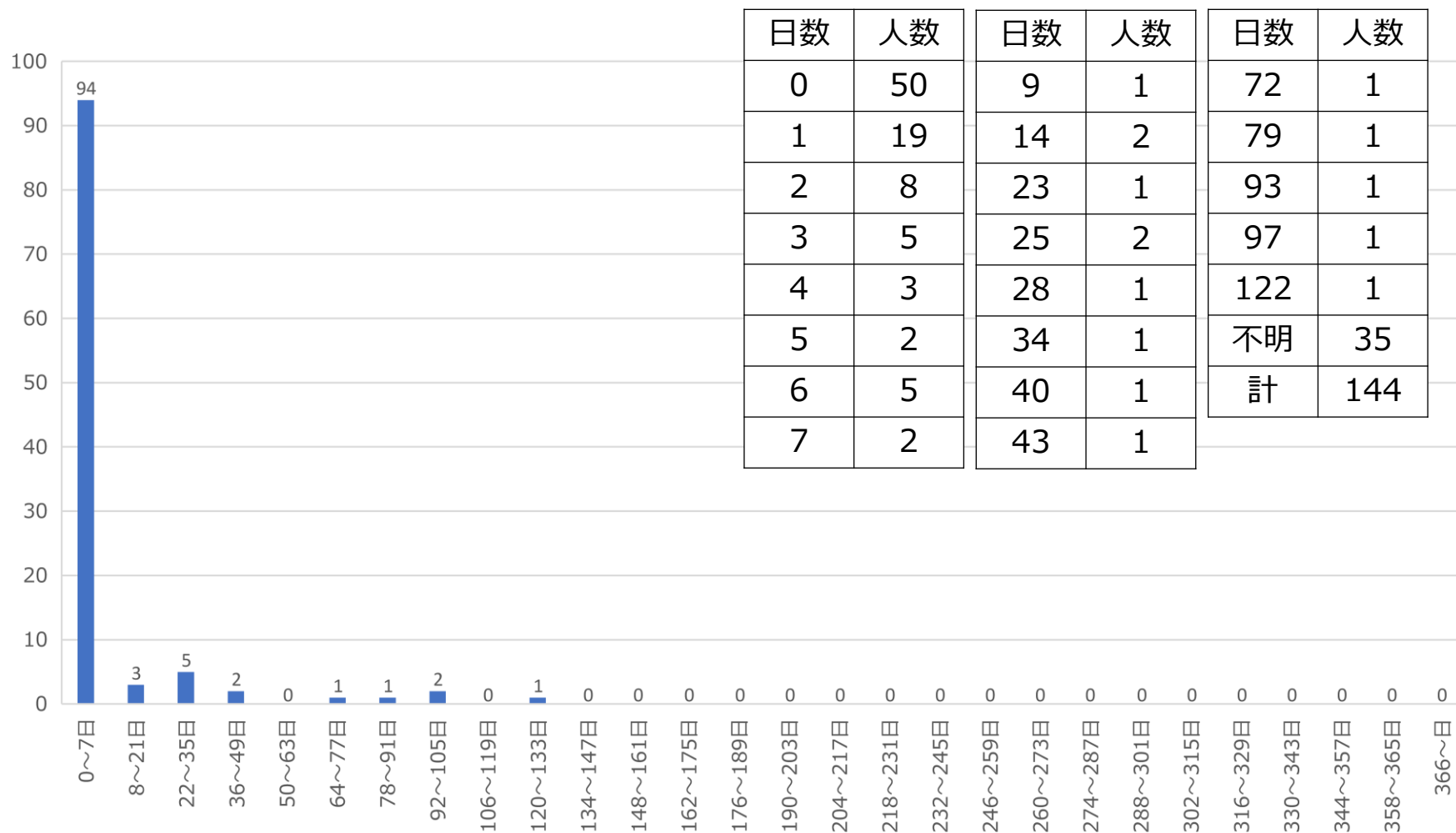
症状	人数
右前腕しびれ	1
全身のかゆみ	1
両足底しびれ	1
上眼瞼腫脹	1
体重減少	1
左肩可動域制限	1
左上肢のしびれ	1
右手脱力感、浮腫感	1
右半身の熱感	1
両下肢しびれ	1
めまい、難聴、視力低下	1
左肩の腫脹	1
手指しびれ	1
下肢脱力	1

症状	人数
起立性調節障害	1
不安	1
特定動作時の左上腕痛	1
ひだり頭痛、流涙、鼻汁	1
四肢・体幹しびれ	1
左肩筋力低下	1
寂しい、不安感	1
突然の嘔気、嘔吐、下痢	1
手足のしびれ	1
皮膚そう痒	1
左上腕の膨疹・掻痒感	1
意欲低下	1
両足しびれ	1
下肢の異常感覚	1

症状	人数
上下肢脱力	1
意識障害	1
発疹	1
多汗	1
悪感	1
左下肢脱力、筋力低下	1
左上肢外側尺側のしびれ	1
上肢筋力低下	1
発汗	1
全身の紅斑	1
食思不振	1
体動困難	1
両足裏しびれ、ふらつき、 鼠径部・臀部しびれ、触覚異常	1

ワクチン接種後から当該症状※¹が出現 又は悪化するまでの期間※²

(医師宛調査)



※¹ 受診のきっかけとなった症状のうち、日常生活を送るうえで支障をきたしている症状

※² 1つの症例において複数の症状が報告された場合、ワクチン接種から当該症状の出現・悪化までが最も長かった期間を集計。

ワクチン接種後から当該症状※¹が出現 又は 悪化するまでの期間※²が8日以上であった症例①(医師宛調査)

ワクチン接種から症状発現又は悪化までの日数	日数	年齢	性別	症状	病名（確定病名・疑い病名）	転帰	当該症状の持続期間
8～14日	9	68	女性	疼痛（左肩）		回復/軽快	737
	14	39	男性	じんましん	慢性じんま疹	回復/軽快	607
	14	70	女性	下痢	下痢症	未回復	53
ワクチン接種から症状発現又は悪化までの日数	日数	年齢	性別	症状	病名（確定病名・疑い病名）	転帰	当該症状の持続期間
22～28日	23	32	男性	疼痛（左肩関節）		回復/軽快	258
	25	37	男性	息切れ、四肢しびれ		回復/軽快	41
	25	60	女性	歩行障害 （上肢筋力低下：不明）	慢性炎症性脱髄性多発神経炎	回復/軽快	歩行障害： 1077 上肢筋力低下：不明
	28	45	男性	関節痛		未回復	102
ワクチン接種から症状発現又は悪化までの日数	日数	年齢	性別	症状	病名（確定病名・疑い病名）	転帰	当該症状の持続期間
29～42日	34	76	女性	不安		不明	不明
	40	48	男性	倦怠感、咳嗽、息切れ		不明	160

※¹ 受診のきっかけとなった症状のうち、日常生活を送るうえで支障をきたしている症状

※² 1つの症例において複数の症状が報告された場合、症状の出現又は悪化するまでの最も長かった期間を集計している

ワクチン接種後から当該症状※¹が出現 又は 悪化するまでの期間※²が8日以上であった症例② (医師宛調査)

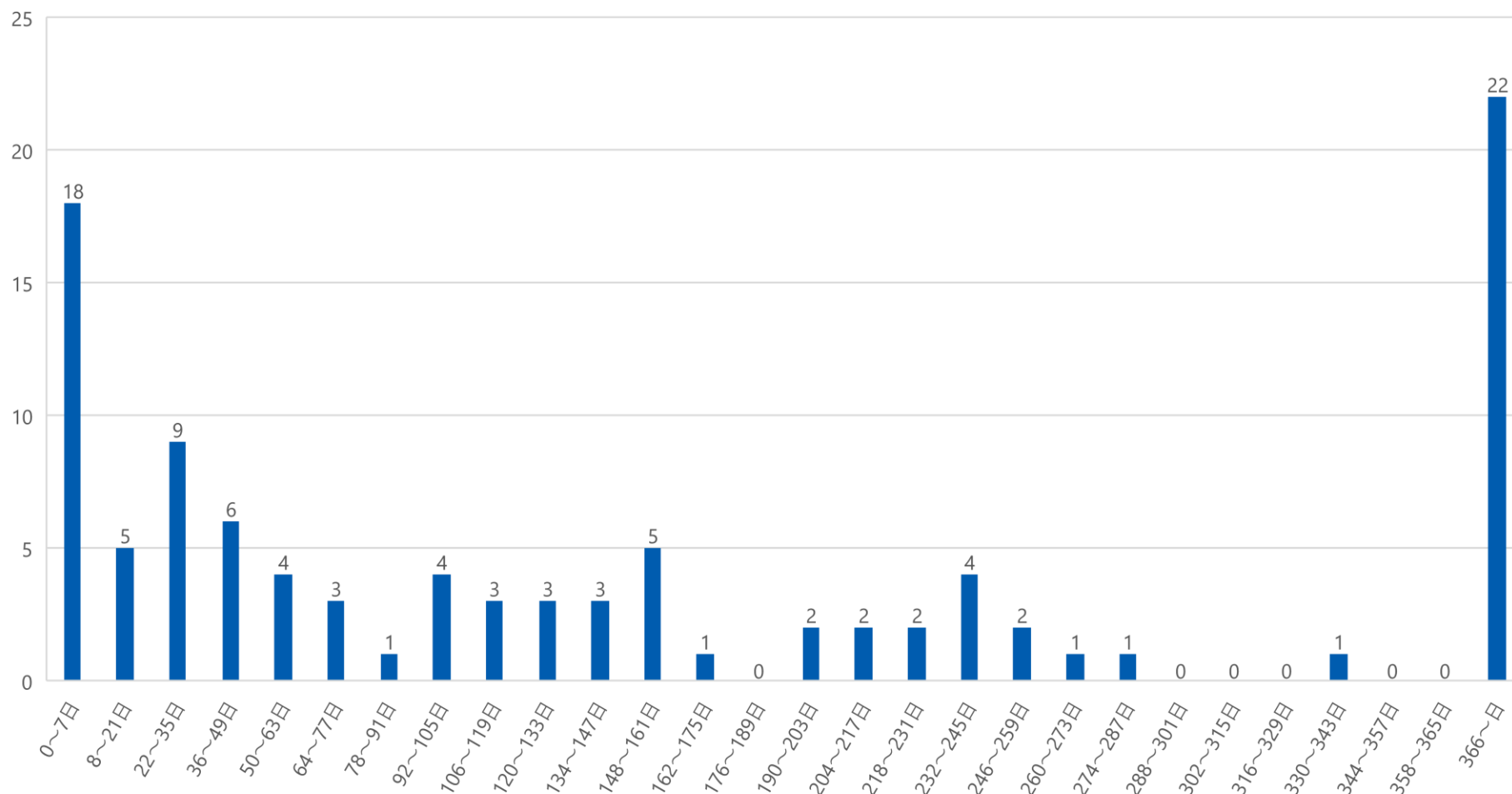
ワクチン接種から症状発現又は悪化までの日数	日数	年齢	性別	症状	病名（確定病名・疑い病名）	転帰	当該症状の持続期間
43～70日	43	81	女性	下肢脱力		回復/軽快	284
ワクチン接種から症状発現又は悪化までの日数	日数	年齢	性別	症状	病名（確定病名・疑い病名）	転帰	当該症状の持続期間
71～105日	72	79	女性	動悸、倦怠感	不安神経症	回復/軽快	495
	79	60	女性	咳嗽		回復/軽快	408
	93	72	男性	体重減少 (発汗、集中力低下：不明)	膠原病	未回復	体重減少:414 発汗：不明 集中力低下：不明
	97	69	男性	関節痛		不明	108
ワクチン接種から症状発現又は悪化までの日数	日数	年齢	性別	症状	病名（確定病名・疑い病名）	転帰	当該症状の持続期間
106～365日	122	42	男性	左下肢脱力・筋力低下 (歩行障害：7日)		不明	不明

※¹ 受診のきっかけとなった症状のうち、日常生活を送るうえで支障をきたしている症状

※² 1つの症例において複数の症状が報告された場合、症状の出現又は悪化するまでの最も長かった期間を集計している

当該症状※¹の持続期間※²について

(医師宛調査)



※¹ 1つの症例において複数の症状が報告された場合、最も症状の持続期間が長かった症状について集計している。

※² 当該症状の持続期間については、症状が回復している場合は回復までの持続期間を、症状が持続または通院を自己中断している場合は最終受診日までの期間を集計している。ただし、症状発現日が不明な症例を除く。

症状の持続期間が31日～60日であった症例①

(医師宛調査)

持続期間	日数	年齢	性別	症状	病名（確定病名・疑い病名）	転帰	ワクチン接種から 症状発現又は悪化 までの日数
31～60日	32	49	男性	倦怠感、関節痛、頭痛		不明	1
	33	21	男性	頭痛	頭痛	回復/軽快	0
	34	37	男性	四肢・体幹しびれ		回復/軽快	6
	34	72	男性	関節痛	COVID-19ワクチン接種副反 応疑い	未回復	2
	35	23	男性	手指しびれ		回復/軽快	2
	35	93	女性	発熱（37度以上）、倦怠感、 食欲低下	尿路感染症	回復/軽快	1
	36	47	女性	発熱（37度以上） （倦怠感：32）		1回診察で終診	発熱：1 倦怠感：5
	39	75	女性	歩行障害、立ちくらみ		回復/軽快	0
	40	75	男性	関節痛	多発関節痛	回復/軽快	0
	41	37	男性	息切れ、四肢しびれ		回復/軽快	25
	42	57	女性	倦怠感 (疼痛(腰・両膝):41、体動困 難:不明)	急性腰痛症、コロナウイルス 感染症2019・コロナワクチン 副反応の疑い	不明	倦怠感：1 疼痛・体動困難： 2
	44	43	女性	発熱（37度以上）		回復/軽快	0
	53	20	男性	頭痛		回復/軽快	1
	53	70	女性	下痢	下痢症	未回復	14

※ 1 1つの症例において複数の症状が報告された場合、最も症状の持続期間が長かった症状について集計している。

※ 2 当該症状の持続期間については、症状が回復している場合は回復までの持続期間を、症状が持続または通院を自己中断している場合は最終受診日までの期間を集計している。

症状の持続期間が31日～60日であった症例②

(医師宛調査)

持続期間	日数	年齢	性別	症状	病名（確定病名・疑い病名）	転帰	ワクチン接種から 症状発現又は悪化 までの日数
31～60日	54	65	女性	疼痛（背部）		回復/軽快	6
	56	13	女性	頭痛		回復/軽快	4

※ 1 1つの症例において複数の症状が報告された場合、最も症状の持続期間が長かった症状について集計している。

※ 2 当該症状の持続期間については、症状が回復している場合は回復までの持続期間を、症状が持続または通院を自己中断している場合は最終受診日までの期間を集計している。

症状の持続期間が61日～120日であった症例

(医師宛調査)

持続期間	日数	年齢	性別	症状	病名（確定病名・疑い病名）	転帰	ワクチン接種から 症状発現又は悪化 までの日数
61～90日	65	40	女性	関節痛	左肩腱板不全断裂、左肩関節拘縮	未回復	0
	66	80	女性	倦怠感		未回復	0
	71	55	女性	疼痛（右肩～上腕） （しびれ：不明）	変形性頸椎症	未回復	疼痛：0 しびれ：不明
	79	39	女性	発熱（37度以上）、倦怠感		回復/軽快	1

持続期間	日数	年齢	性別	症状	病名（確定病名・疑い病名）	転帰	ワクチン接種から 症状発現又は悪化 までの日数
91～120日	98	65	女性	関節痛	左中指腱鞘炎	未回復	7
	99	60	女性	疼痛（左肩）、左肩関節可動域制限	左肩関節周囲炎	不明	0
	102	45	男性	関節痛		未回復	28
	104	16	男性	頭痛、倦怠感		不明	6
	108	69	男性	関節痛		不明	97
	109	53	男性	右半身の熱感	末梢神経障害	未回復	0
	117	81	男性	右前腕しびれ （疼痛(右腕)：不明）		回復/軽快	右前腕しびれ：2 疼痛：0

※ 1 1つの症例において複数の症状が報告された場合、最も症状の持続期間が長かった症状について集計している。

※ 2 当該症状の持続期間については、症状が回復している場合は回復までの持続期間を、症状が持続または通院を自己中断している場合は最終受診日までの期間を集計している。

症状の持続期間が121日～365日であった症例①

(医師宛調査)

持続期間	日数	年齢	性別	症状	病名（確定病名・疑い病名）	転帰	ワクチン接種から 症状発現又は悪化 までの日数
121～365日	122	57	女性	倦怠感、ふらつき、四肢のしびれ		回復/軽快	0
	128	75	男性	疼痛（左上腕）		不明	1
	132	89	女性	しびれ		回復/軽快	0
	135	26	女性	疼痛（右腕）	末梢神経障害	回復/軽快	0
	144	76	女性	特定動作時の左上腕痛		未回復	0
	147	55	女性	左肩筋力低下		回復/軽快	0
	155	59	女性	疼痛（左腕）		回復/軽快	0
	155	78	女性	疼痛（左上腕）	左肩関節炎	未回復	0
	159	73	女性	疼痛（左腕）	複合性局所疼痛症候群	回復/軽快	0
	159	87	女性	しびれ		未回復	0
	160	48	男性	倦怠感、咳嗽、息切れ		不明	40
	162	79	女性	疼痛（左上腕）		不明	0
	196	82	男性	疼痛（右上腕、右肩）	上腕二頭筋断裂、肩関節痛症	未回復	7
	198	57	女性	筋肉痛		回復/軽快	0
	211	80	女性	疼痛（左腕）	左肩滑液包炎	回復/軽快	0

※ 1 1つの症例において複数の症状が報告された場合、最も症状の持続期間が長かった症状について集計している。

※ 2 当該症状の持続期間については、症状が回復している場合は回復までの持続期間を、症状が持続または通院を自己中断している場合は最終受診日までの期間を集計している。

症状の持続期間が121日～365日であった症例②

(医師宛調査)

持続期間	日数	年齢	性別	症状	病名（確定病名・疑い病名）	転帰	ワクチン接種から 症状発現又は悪化 までの日数
121～365日	214	81	女性	倦怠感、多汗、食思不振		回復/軽快	0
	229	71	女性	疼痛（左上腕）		不明	0
	230	51	女性	疼痛（左上腕痛）		不明	0
	233	70	女性	関節痛		未回復	0
	235	70	女性	疼痛（左肩・上腕）	左肩腱板損傷	未回復	0
	238	74	男性	疼痛（左腕）	左肩腱板損傷	不明	0
	244	70	男性	疼痛（左肩）	左肩関節周囲炎、COVID-19 ワクチン接種副反応の疑い	未回復	0
	258	32	男性	疼痛（左肩関節）		回復/軽快	23
	258	35	女性	倦怠感		回復/軽快	2
	262	44	女性	疼痛（左肩）、左肩関節可動域 制限	左肩関節周囲炎	回復/軽快	0
	284	81	女性	下肢脱力		回復/軽快	43
	334	43	男性	関節痛、疼痛（左肩関節痛）	左肩関節周囲炎	回復/軽快	0

※ 1 1つの症例において複数の症状が報告された場合、最も症状の持続期間が長かった症状について集計している。

※ 2 当該症状の持続期間については、症状が回復している場合は回復までの持続期間を、症状が持続または通院を自己中断している場合は最終受診日までの期間を集計している。

症状の持続期間が366日以上であった症例①

(医師宛調査)

持続期間	日数	年齢	性別	症状	病名（確定病名・疑い病名）	転帰	ワクチン接種から 症状発現又は悪化 までの日数
366日～	368	76	男性	発熱（37度以上） （咳嗽、関節痛：366）	器質化肺炎	回復/軽快	発熱：1 咳嗽、関節痛：3
	408	60	女性	咳嗽		回復/軽快	79
	414	72	男性	体重減少 （発汗、集中力低下：不明）	膠原病	未回復	体重減少：93 発汗・集中力低下：不明
	419	55	女性	疼痛（左首肩・膝） （関節痛：不明）	コロナウイルス感染症2019・ コロナワクチン副反応・詳細 不明	不明	疼痛：0 関節痛：不明
	447	39	男性	疼痛（右季肋部、両肩、両側 大腿外側、後頸部） （頭痛：不明）	慢性疼痛（心身症）	不明	不明
	465	71	女性	発熱（37度以上）、関節痛、 筋肉痛	成人スチル病	回復/軽快	6
	486	73	女性	発熱（37度以上）、倦怠感		回復/軽快	1
	495	79	女性	動悸、倦怠感	不安神経症	回復/軽快	72
	578	54	男性	発熱（37度以上）		回復/軽快	1
	607	39	男性	じんましん	慢性じんま疹	回復/軽快	14
	613	48	女性	左肩の腫脹	左肩部脂肪腫	回復/軽快	0

※ 1 1つの症例において複数の症状が報告された場合、最も症状の持続期間が長かった症状について集計している。

※ 2 当該症状の持続期間については、症状が回復している場合は回復までの持続期間を、症状が持続または通院を自己中断している場合は最終受診日までの期間を集計している。

症状の持続期間が366日以上であった症例②

(医師宛調査)

持続期間	日数	年齢	性別	症状	病名（確定病名・疑い病名）	転帰	ワクチン接種から 症状発現又は悪化 までの日数
366日～	619	49	女性	めまい	良性発作性頭位めまい症	不明	1
	622	31	女性	左上肢のしびれ	末梢神経障害性疼痛、頸椎症、 頸椎症性神経根症	回復/軽快	0
	662	48	女性	疼痛（左肩）、左肩関節可動 域制限	左肩関節拘縮	回復/軽快	0
	702	33	男性	疼痛（左半身）、関節痛、頭 痛	身体化障害	未回復	4
	727	73	女性	全身のかゆみ、全身の紅斑	乾癬性紅皮症	未回復	0
	737	68	女性	疼痛（左肩）		回復/軽快	9
	803	48	男性	倦怠感、息切れ、めまい	自律神経障害、COVID-19ワ クチン接種副反応・詳細不明、 複合ビタミン欠乏症	回復/軽快	3
	827	31	女性	頭痛	筋緊張性頭痛の疑い	回復/軽快	3
	1012	58	女性	疼痛（左肩甲骨背部から左上 腕外側部）、左上肢外側尺側 のしびれ	頸椎症性神経根症、神経障害 性疼痛	回復/軽快	1
	1077	60	女性	歩行障害 （上肢筋力低下：不明）	慢性炎症性脱髄性多発神経炎	回復/軽快	歩行障害：25 上肢筋力低下：不 明
	1123	51	男性	めまい	身体表現性障害	不明	0

※ 1 1つの症例において複数の症状が報告された場合、最も症状の持続期間が長かった症状について集計している。

※ 2 当該症状の持続期間については、症状が回復している場合は回復までの持続期間を、症状が持続または通院を自己中断している場合は最終受診日までの期間を集計している。

資料内容

1. 今回の実態調査の概要等について
2. 事務的調査票（地域医療連携室宛）の結果について
3. 医学的調査票（医師宛）の結果について
 - 全体の状況（症例数、症例背景）について
 - 症状について
 - 主な症状について
 - 接種後から症状が出現又は悪化するまでの期間について
 - 症状の持続期間について
 - 検査内容、治療内容、病名、転帰について
4. 今回の実態調査の総括
5. 参考資料

ワクチン接種後の症状に対して行われた検査及び検査所見の概要

(医師宛調査)

	実施所見		未実施	未回答
	異常所見あり	異常所見なし		
血液検査	83		60	1
	17	66		
尿検査	32		112	0
	2	30		
髄液検査	5		139	0
	1	4		
心電図検査	26		118	0
	3	23		
超音波検査	11		133	0
	1	10		
脳波	2		142	0
	0	2		
神経電動速度	6		138	0
	1	5		
筋電図	6		138	0
	1	5		
筋生検	1		143	0
	0	1		
単純X線検査	37		107	0
	3	34		
CT	32		112	0
	6	26		
MRI	42		102	0
	15	27		

ワクチン接種後の症状に対して行われた治療内容

(医師宛調査)

＜治療内容＞

薬剤治療（補液のみも含む）	45
経過観察、薬剤治療（補液のみも含む）	16
薬剤治療（補液のみも含む）、リハビリ	5
薬剤治療（補液のみも含む）、 認知行動療法・カウンセリング	3
薬剤治療（補液のみも含む）、星状神経節ブロック	1
薬剤治療（補液のみも含む）、光線療法	1
経過観察	59
リハビリ	6
他院紹介	6
なし	2
合計	144

※経過観察には1日終診を含む

＜薬剤治療あり71症例＞

解熱鎮痛剤	23
ステロイド	12
補液	8
免疫抑制剤	2
未回答	4
その他	43

※薬剤治療の内容は重複あり

ワクチン接種後の症状に係る確定病名の一覧①

(医師宛調査)

ICD-10コード	症例数	確定病名
U12	9	COVID-19ワクチン副反応(6)、COVID-19ワクチン接種副反応(3)
M750	7	左肩関節周囲炎(6)、肩関節周囲炎(1)
U129	5	COVID-19ワクチン接種副反応・詳細不明(3)、COVID-19ワクチン副反応・詳細不明(1)、コロナウイルス感染症2019・コロナワクチン副反応・詳細不明(1)
G629	4	末梢神経障害(3)、多発性神経炎(1)
M2451	3	左肩関節拘縮
S460	3	左肩腱板損傷(2)、左肩腱板不全断裂(1)
G448	2	混合性頭痛
G64	2	末梢神経障害性疼痛
G98	2	神経障害性疼痛
L508	2	慢性蕁麻疹(1)、慢性じんま疹(1)
M2551	2	肩関節痛症
M4722	2	頸椎症性神経根症
M4782	2	変形性頸椎症(1)、頸椎症(1)
R53	2	易疲労感(1)、全身倦怠感(1)
A099	1	下痢症
D172	1	左肩部脂肪腫
D51.0	1	ビタミンB12欠乏症
D841	1	後天性血管性浮腫
E569	1	複合ビタミン欠乏症
E60	1	亜鉛欠乏症
F43.1	1	心的外傷後ストレス障害

※上記の病名は、症状とワクチン接種との因果関係の有無にかかわらず、当該医療機関より報告された確定病名をそのまま記載していることに留意。

ワクチン接種後の症状に係る確定病名の一覧②

(医師宛調査)

ICD-10コード	症例数	確定病名
F459	1	身体表現性障害
G439	1	片頭痛
G442	1	緊張型頭痛
G618	1	慢性炎症性脱髄性多発神経炎
G908	1	複合性局所疼痛症候群
G909	1	自律神経障害
G933	1	慢性疲労症候群
H81.1	1	良性発作性頭位めまい症
I480	1	発作性心房細動
I500	1	慢性心不全急性増悪
I610	1	脳皮質下出血
I633	1	アテローム性脳梗塞・急性期
I951	1	起立性調節障害
J841	1	器質化肺炎
L049	1	急性リンパ節炎
L270	1	薬疹
L408	1	乾癬性紅皮症
L509	1	蕁麻疹
L639	1	円形脱毛症
M0610	1	成人スチル病
M0690	1	関節リウマチ
M1311	1	左肩関節炎
M179	1	変形性膝関節症

※上記の病名は、症状とワクチン接種との因果関係の有無にかかわらず、当該医療機関より報告された確定病名をそのまま記載していることに留意。

ワクチン接種後の症状に係る確定病名の一覧③

(医師宛調査)

ICD-10コード	症例数	確定病名
M25.5	1	多発関節痛
M4712	1	頸椎性脊髄症
M48.8	1	後縦靱帯骨化症
M5456	1	急性腰痛症
M6594	1	左中指腱鞘炎
M7199	1	左肩滑液包炎
M7799	1	左上腕二頭筋腱炎
N390	1	尿路感染症
R202	1	感覚異常症
R402	1	意識障害
R509	1	発熱
R51	1	頭痛
R522	1	慢性疼痛（心身症）
R633	1	経口摂取困難
S462	1	上腕二頭筋断裂
T78.2	1	アナフィラキシー

※上記の病名は、症状とワクチン接種との因果関係の有無にかかわらず、当該医療機関より報告された確定病名をそのまま記載していることに留意。

報告された症状の経過（転帰、受診状況）

（医師宛調査）

回復/軽快	70
未回復	39
死亡	0
悪化	0
その他	1
不明	34
未記入	0
合計	144

※ 1つの症例において複数の症状が報告された場合、症状の転帰は、①転帰「不明」のものがあった場合は「不明」、②「回復」と「未回復」の両方があった場合は「未回復」として計上した。

入院した12症例の症状・病名・検査・治療・転帰

(医師宛調査)

年齢・性別	症状	病名1	病名2	病名3	疾患名	検査・治療内容	転帰
13歳・女性	発熱（37度以上）、発疹、倦怠感	COVID-19ワクチン副反応	薬疹	全身倦怠感		ステロイド（外用）、抗アレルギー薬	軽快
13歳・女性	発熱（37度以上）、意識障害	意識障害	発熱	COVID-19ワクチン接種副反応の疑い			軽快
17歳・女性	倦怠感、頭痛、嘔気・嘔吐	COVID-19ワクチン接種副反応				輸液（ラクテックG）	回復
17歳・女性	発熱（37度以上）、嘔気・嘔吐、喀痰	COVID-19ワクチン副反応・詳細不明	経口摂取困難		脳性マヒ、てんかん、先天性心疾患術後		軽快
60歳・女性	歩行障害、上肢筋力低下	慢性炎症性脱髄性多発神経炎				グロベニン、ハイゼントラ	軽快
71歳・女性	発熱（37度以上）、関節痛、筋肉痛	成人スチル病			高血圧	ロキソプロフェン、プレドニン	軽快
73歳・女性	全身のかゆみ、全身の紅斑	乾癬性紅皮症			糖尿病、高血圧、高脂血症、骨粗鬆症	プレドニゾロン、生物学的製剤、光線療法、PDE4阻害薬、アブレミラスト、TYK2阻害薬	不変
76歳・男性	発熱（37度以上）、関節痛、咳嗽	器質化肺炎			脂質異常症、高尿酸血症	ロキソプロフェン、プレドニン	軽快
80歳・女性	上下肢脱力	脳皮質下出血	アテローム性脳梗塞・急性期	COVID-19ワクチン副反応	外傷性クモ膜下出血、高血圧症、脂質異常症、鉄欠乏性貧血、骨粗鬆症、慢性気管支炎	ソリューゲンF、ニカルジピン注	不変（転院）
87歳・女性	発熱（37度以上）、息切れ	COVID19ワクチン接種副反応			脳梗塞、脂質異常症。高血圧症、不完全右脚ブロック	補液	軽快
90歳・男性	関節痛					補液	軽快
93歳・男性	息切れ	慢性心不全急性増悪	発作性心房細動		心不全、進行胃癌	補液、ベクルリー点滴	軽快

※病名は確定病名及び疑い病名

医師からの調査報告のまとめ

(医師宛調査)

- 前回評価の10例から134例の評価が追加された。
- 報告のうち約6割が女性であり、女性の中では70代、次いで40代が多かった。
- 調査対象医療機関の特性から初診受診の割合は8.3%であった。
- 12例(8.3%)が入院歴があったが、10例の転帰は軽快・回復であり、不変とされた2例の症状及び主病名は全身掻痒感・紅斑に対する乾癬性紅皮症、上下肢脱力に対する脳皮質下出血だった。
- 2022年から2024年にかけて受診数は減少傾向にある。
- 接種から症状の発現までの期間は、前回の報告同様に約86%が1週間以内であり、その多くは倦怠感、関節痛、発熱などの一般的症状であったが、5週間以内に症状が改善している割合は約3割であり、2割以上が1年間以上にわたり症状が持続していた（注）。
- 転帰の確認できた症例のうち、64%で回復・軽快が確認できたものの、約35%が未回復とされた。

※ 本調査は、全国の都道府県において、自治体やかかりつけ医等の紹介により、新型コロナワクチン接種後に副反応を疑う症状を専門的見地から診療する専門的医療機関に対して、「新型コロナワクチン接種後の遷延する症状に関する追加・追跡調査」として行っており、症状と接種との因果関係は評価できない点に留意が必要。

（注）新型コロナワクチン接種後の症状を訴え専門的な医療機関を受診した患者のうち、症状発現日等が明らかな患者のみを対象としている。また、今回の調査では、新型コロナワクチンの接種が可能となってから調査対象期間まで一定期間が空いていることから、発症から受診までの期間や症状持続の期間が長期化していることに留意が必要。

2023年度の実態調査※1において未回復であった症例の追跡結果

(医師宛調査)

年齢 (調査時)	性別	症状	転帰 (2023年2-3月)	転帰 (2024年11月時点)	症状の 持続期間※2 (日数)	受診状況等
21	女性	血尿	不変	回復/軽快	857	
21	男性	血尿	不変	回復/軽快	885	
23	男性	発熱(37度以上)	不変	回復/軽快	61	
38	女性	血尿	不変	回復/軽快	973	
87	女性	発熱(37度以上)	不変	回復/軽快	754	
63	男性	紫斑	不変	死亡	683	直接死因：急性骨髄性白血病
21	男性	動悸	不変	不変	408	精神科へ紹介
40	男性	不眠、肩・後頭部のしびれ	不変	不変	262	外来通院を自己中断
44	女性	疼痛(全身に散在)、左半身しびれ	不変	不変	23	他科受診を推奨
19	女性	発熱(37度以上)、頭痛	不変	不明	—	直後帰省 (当院への再診なし)
22	女性	発熱(37度以上)	不変	不明	—	外来通院を終了
83	男性	倦怠感、息切れ	不変	不明	125	他院紹介
31	女性	疼痛(左肩)、脱力、しびれ	不変	未回答	109	近医紹介
45	男性	疼痛(左腕)	不変	未回答	99	他院紹介
59	女性	発熱(37度以上)	不変	未回答	12	他科受診時、訴えなし
46	女性	発熱(37度以上)、頭痛	不変	その他	0	初診のみ

※1 実態調査は、2023年度(令和3年2月1日から令和4年5月31日までに受診した症例)に実施した調査

※2 1つの症例において複数の症状が報告された場合、最も長かった症状の持続時間を集計している
(持続期間は症状が回復している場合は回復までの持続期間を、症状が持続または通院を自己中断している場合は最終受診日までの期間を集計)

2024年度の本調査において未回復であった症例の追跡結果①

(医師宛調査)

年齢 (調査時)	性別	症状	転帰 (2024年11月時点)	転帰 (2025年2月時点)	症状の 持続期間※1 (日数)	受診状況等
73	女性	全身のかゆみ、全身の紅斑	不変	軽快	888	外来通院
33	男性	疼痛（左半身）、関節痛、頭痛	不変	不変	791	他院受診
51	男性	めまい	不明	未回答	—	外来通院（更新情報なし）
78	女性	味覚障害、嗅覚障害	不変	未回答	—	外来通院（更新情報なし）
81	男性	倦怠感	不変	未回答	—	外来通院（更新情報なし）
43	男性	発熱（37度以上）	不変	未回答	—	初診のみ（他科受診あり）
45	女性	左上腕の膨疹・掻痒感	不変	未回答	—	初診のみ（他科受診あり）
55	女性	疼痛（右肩～上腕）、しびれ	不変	未回答	—	他院受診
58	女性	脱毛	不変	未回答	—	他院受診
16	男性	頭痛、倦怠感	不明	未回答	—	終診（追加調査回答時点）
45	男性	関節痛	不変	未回答	—	終診（追加調査回答時点）
51	女性	疼痛（左上腕痛）	不明	未回答	—	終診（追加調査回答時点）
83	女性	めまい、難聴、視力低下	不明	未回答	—	終診（追加調査回答時点）
76	女性	特定動作時の左上腕痛	不変	未回答	—	終診（経過観察）

※ 1 1つの症例において複数の症状が報告された場合、最も長かった症状の持続時間を集計している
(持続期間は症状が回復している場合は回復までの持続期間を、症状が持続または通院を自己中断している場合は最終受診日までの期間を集計)

2024年度の本調査において未回復であった症例の追跡結果②

(医師宛調査)

年齢 (調査時)	性別	症状	転帰 (2024年11月時点)	転帰 (2025年2月時点)	症状の 持続期間※1 (日数)	受診状況等
42	男性	歩行障害、左下肢脱力、筋力低下	不明	未回答	—	初診のみ
65	男性	歩行障害	不変	未回答	—	初診のみ
69	男性	関節痛	不明	未回答	—	初診のみ
71	女性	疼痛（左上腕）	不明	未回答	—	初診のみ
75	男性	疼痛（左上腕）	不明	未回答	—	初診のみ
76	女性	不安	不明	未回答	—	初診のみ
86	男性	右手脱力感、浮腫感	不明	未回答	—	初診のみ
78	男性	歩行障害	不明	未回答	—	初診のみ
78	女性	筋肉痛	不明	未回答	—	初診のみ
79	女性	疼痛（左上腕）	不明	未回答	—	初診のみ
92	女性	発熱（37度以上）、倦怠感	不変	未回答	—	初診のみ
33	男性	蕁麻疹	不明	未回答	—	初診のみ（経過観察）
48	男性	倦怠感、咳嗽、息切れ	不明	未回答	—	初診のみ（経過観察）
55	女性	疼痛（左首肩・膝）	不明	未回答	—	初診のみ（経過観察）
59	男性	筋肉痛	不明	未回答	—	初診のみ（経過観察）
64	女性	両足底しびれ	不変	未回答	—	初診のみ（経過観察）
82	女性	関節痛	不明	未回答	—	初診のみ（経過観察）

※1 1つの症例において複数の症状が報告された場合、最も長かった症状の持続時間を集計している
(持続期間は症状が回復している場合は回復までの持続期間を、症状が持続または通院を自己中断している場合は最終受診日までの期間を集計)

資料内容

1. 今回の実態調査の概要等について
2. 事務的調査票（地域医療連携室宛）の結果について
3. 医学的調査票（医師宛）の結果について
 - 全体の状況（症例数、症例背景）について
 - 症状について
 - 主な症状について
 - 接種後から症状が出現又は悪化するまでの期間について
 - 症状の持続期間について
 - 検査内容、治療内容、病名、転帰について
4. 今回の実態調査の総括
5. 参考資料

総括

1. 本調査は今年度の第二報であり、報告施設数及び症例数が増加した。
2. 接種が可能となってから期間が経過したことで、発症から受診までの期間や症状の持続期間に長期化を認める。
3. 転帰不明の症例について追跡調査を行ったが転帰不明の割合が多く、アンケート調査による評価の限界も見られた。
4. 地域の中核医療機関に紹介になった患者の半数以上は症状が改善し、症状が30日以上遷延した症例において、半数以上（39例/76例）で何らかの診断（疑いを含む）に至った。
5. 今後も継続してワクチン接種後の症状に関する情報を収集し、得られた知見を医療現場に提供するとともに、評価及び診断に応じた適切な診療提供を継続することが重要となる。

※本調査の性質上、症状とワクチン接種の間の因果関係を検証することはできないことに留意を要する。

資料内容

1. 今回の実態調査の概要等について
2. 事務的調査票（地域医療連携室宛）の結果について
3. 医学的調査票（医師宛）の結果について
 - 全体の状況（症例数、症例背景）について
 - 症状について
 - 主な症状について
 - 接種後から症状が出現又は悪化するまでの期間について
 - 症状の持続期間について
 - 検査内容、治療内容、病名、転帰について
4. 今回の実態調査の総括
5. 参考資料

(参考資料)

(地域連携室宛調査)

初診日から直近の受診日までの入院の有無

入院の有無	症例数	割合
有	11	6.2%
無	125	69.8%
未回答	43	24.0%
合計	179	100.0%

※上記の入院等の情報は、当該施設の「新型コロナウイルスワクチン接種後の副反応を疑う患者の紹介に対応する窓口」に紹介があり、令和4年（2022年）6月1日から令和6年（2024年）5月31日までに受診した全患者をリストとし、本調査票の記載日時点までにおいて、当該事例の入院の有無やその病名について事務的に回答を求めたものを集計したものであり、ワクチンと無関係な入院等を含みうることに留意。

(参考資料) 当該症状に係る初診日から直近の受診日までの全病名

(地域連携室宛調査)

ICD-10コード	症例数	病名（内訳症例数）
U12	11	COVID19ワクチン接種副反応疑い(5)、COVID-19ワクチン接種副反応(4)、コロナウイルス感染症2019ワクチン接種副反応(1)、COVID-19ワクチン副反応(1)
U129	10	COVID-19ワクチン接種副反応・詳細不明(8)、COVID-19ワクチン副反応詳細不明(1)、コロナウイルス感染症2019コロナワクチン副反応・詳細不明(1)
M750	8	左肩関節周囲炎(6)、肩関節周囲炎(2)
G629	7	末梢神経障害(5)、抹消神経障害(1)、多発性神経炎(1)
T881	7	予防接種副反応
R42	5	めまい(2)、めまい症(2)、めまい感(1)
R509	5	発熱(4)、不明熱(1)
R53	5	全身倦怠感(3)、倦怠感(1)、易疲労感(1)
U071	5	COVID-19(3)、COVID-19感染症(2)
G98	4	神経障害性疼痛
M2551	3	肩関節痛症
R51	3	頭痛(2)、緊張性頭痛(1)
D509	2	鉄欠乏性貧血
F459	2	身体表現性障害(1)、心身症(1)
G470	2	不眠症
G64	2	末梢神経障害性疼痛
G909	2	自律神経障害
I633	2	アテローム血栓性脳梗塞
I951	2	起立性低血圧症(1)、起立性調節障害(1)
K210	2	逆流性食道炎

ICD-10コード	症例数	病名（内訳症例数）
L508	2	慢性蕁麻疹
M2451	2	左肩関節拘縮
M4722	2	頸椎症性神経根症
M4782	2	変形性頸椎症(1)、頸椎症(1)
M7962	2	上腕痛(1)、左上腕痛(1)
M8900	2	複合性局所疼痛症候群
R198	2	胸脇苦満(1)、咽頭部つかえ感(1)
S460	2	左肩腱板不全断裂(1)、左肩腱板損傷(1)
A099	1	下痢症
C809	1	胃進行性癌
D172	1	左肩部脂肪腫
D381	1	肺腫瘍
D51.0	1	ビタミンB12欠乏症
D841	1	後天性血管性浮腫
E569	1	複合ビタミン欠乏症
E60	1	亜鉛欠乏症
F209	1	統合失調症
F320	1	軽症うつ病エピソード
F329	1	うつ
F411	1	不安神経症
F43.1	1	心的外傷後ストレス障害
F453	1	咽喉頭異常感症

※上記の病名等の情報は、当該施設の「新型コロナウイルスワクチン接種後の副反応を疑う患者の紹介に対応する窓口」に紹介があり、令和4年（2022年）6月1日から令和6年（2024年）5月31日までに受診した全患者をリストとし、本調査票の記載日時点までにおいて有効であった当該事例の病名（疑い病名は除く）について事務的に回答を求めたものを集計したものであり、ワクチンと無関係な病名を含みうることに留意。

(参考資料) 当該症状に係る初診日から直近の受診日までの全病名

(地域連携室宛調査)

ICD-10コード	症例数	病名（内訳症例数）
G040	1	急性散在性脳脊髄炎（ADE）
G408	1	症候性てんかん
G439	1	片頭痛
G610	1	ギラン・バレー症候群
G618	1	慢性炎症性脱髄性多発神経炎
G933	1	慢性疲労症候群
G959	1	頸髄症
H81.1	1	良性発作性頭位変換めまい症
H813	1	末梢性めまい症
I493	1	心室期外収縮
J449	1	慢性閉塞性肺疾患
J841	1	器質化肺炎
K267	1	十二指腸潰瘍瘢痕
K295	1	慢性胃炎
K700	1	アルコール性脂肪肝
L021	1	頸部膿瘍
L049	1	急性リンパ節炎
L270	1	薬疹
L408	1	乾癬性紅皮症
L500	1	アレルギー性蕁麻疹
L505	1	コリン性蕁麻疹
L509	1	蕁麻疹

ICD-10コード	症例数	病名（内訳症例数）
L639	1	円形脱毛症
L659	1	脱毛症
M0610	1	成人スチル病
M0690	1	関節リウマチ
M1311	1	左肩関節炎
M179	1	変形性膝関節症
M25.5	1	多発関節痛
M4799	1	頸椎症性脊髄症
M48.8	1	後縦靱帯骨化症
M5312	1	左頸肩腕症候群
M6594	1	左中指腱鞘炎
M758	1	左肩周囲炎
M7799	1	左上腕二頭筋腱炎
M7911	1	肩部筋痛
M7919	1	上肢筋肉痛
M7929	1	下肢神経痛
N390	1	尿路感染症
N649	1	乳腺症
N926	1	月経異常
R002	1	動悸
R202	1	感覚異常症
R208	1	下肢しびれ

ICD-10コード	症例数	病名（内訳症例数）
R251	1	一側上肢振戦
R402	1	意識障害
R432	1	味覚障害
R522	1	慢性疼痛
R529	1	全身痛の疑い
R599	1	左頸部リンパ節腫大
R630	1	食欲不振
R633	1	経口摂取困難
S462	1	上腕二頭筋断裂
T78.2	1	アナフィラキシー
U09	1	COVID-19後遺症

※上記の病名等の情報は、当該施設の「新型コロナウイルスワクチン接種後の副反応を疑う患者の紹介に対応する窓口」に紹介があり、令和4年（2022年）6月1日から令和6年（2024年）5月31日までに受診した全患者をリストとし、本調査票の記載日時点までにおいて有効であった当該事例の病名（疑い病名は除く）について事務的に回答を求めたものを集計したものであり、ワクチンと無関係な病名を含みうることに留意。

参考資料

当該症状の日常生活等への影響

(医師宛調査)

影響あり	86人	59.7%
影響なし	57人	39.6%
不明	1人	0.7%
未回答	0人	0.0%
合計	144人	100.0%

参考資料 死亡例

60歳代男性

受診日：2回目のワクチン接種の8日後（ワクチンの種類は不明。他医療機関1施設を経由して紹介受診）

症状：紫斑

症状の出現日：2回目のワクチン接種の19日前

疾患名：汎血球減少、高血圧

ADL：自立

診断名：急性骨髄性白血病

入院：あり

薬物治療：あり

経過：血液内科を受診、診療を継続、外来治療。日常生活への影響あり、就学なし

初回調査時（2023年3月時）：不変（初診時と同じ）

その後化学療法

追跡調査時：初回受診時から約22か月後 死亡